

洗心

2019年7月1日 ● 第82号

発行 社会福祉法人 洗心福祉会 広報委員会
〒514-0831 三重県津市本町26番13号
TEL (059)222-7700
URL: <http://www.sensin.or.jp>



世代間交流(伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園にて)

令和元年に想う

伊賀地区老人介護事業部 次長 竹尾光次

平素より社会福祉法人洗心福祉会の事業に格別のご高配を賜り厚く御礼いたします。

元号が『平成』から『令和』になりはや2ヶ月が経過しました。新しい元号である『令和』には慣れてきましたでしょうか。初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す。これは、日本最古の歌集『万葉集』の梅花の歌で『令和』の元号もこの歌から採用されたとのこと。万葉集内での意味は、初春の好き月にして、空気はよく風は爽やかに、梅は鏡の前の美女が装う白粉のように開き、欄は身を飾った香のように薫っている。すごく清々しくて、絵や言葉には表れない香りを想像できる句となっています。また、首相官邸で発表された『令和』の意味では、春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように一人ひとりが明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め決定したとのことでした。この『令和』の時代に生きたことがとても幸せであったことを、後世に引き継がれるような時代

にしたいものです。

話は変わりますが、私が所属いたします伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園は、令和元年8月で開設8年目を迎えます。これもひとえにご利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様、そして職員の皆様のご理解とご協力のおかげだと感謝申し上げます。

当法人の伊賀市での事業展開は、平成20年に工房楽々あやまを開設し本格的に障がい事業への取組みを開始し、また、養護老人ホーム偕楽荘を伊賀市より指定管理者制度による委託運営を受託いたしました。平成21年にはきらめき工房いが、きらめき工房あおやまを伊賀市より指定管理者制度による委託運営を受託。そして平成24年8月、伊賀市久米町にて特別養護老人ホーム(80床)、短期入所生活介護(40床)、認知症対応型グループホーム(9床)、通所介護(40名)を創設、養護老人ホーム偕楽荘(50床)、訪問介護ステーション、居宅介護支援センターが移転し複合型施設である伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園を開設させていただきました。平成31年4月には、伊賀市内

では初めてとなる伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園内に民設民営のいが放課後児童クラブを開設させていただきました。施設内では、通所で利用されるご利用者様や入所されているご利用者様、清掃業務やパン販売で訪問いただく障がい事業部のご利用者様、そして小学校での授業が終わり元気よく遊びまわる学童保育利用の子ども達と、ひとつの建物内で交流できるスペースとなりました。今後は、それぞれ共存しながら共に考え共に創造できるイベントや取組みを発信させていただきたいと考えております。

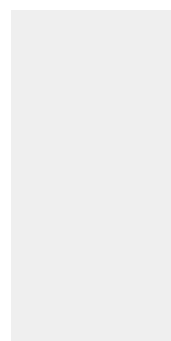
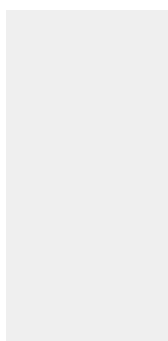
最後に『平成』から『令和』の時代になり、今後も福祉サービスのニーズが高まる一方、福祉サービスに携わる働き手は減少すると思われます。このような時代の流れのなかで当法人で活躍いただいている職員の皆様、またそのご家族の皆様には感謝申し上げますと共に、これからの令和の時代を支える若人が地域に誇れるそして地域に愛される社会福祉法人を目指したいと思っております。

「ふれあい」と「つながり」と

ふたみシルバーケア豊壽園

毎年、伊勢市二見町にて行われている「ふれあい広場」が、去る5月20日(日曜日)に開催されました。令和最初の開催となりましたこの日に、私たちふたみシルバーケア豊壽園も参加させて頂きました。連日の悪天候の影響からかジメジメと湿気が強く、会場に訪れた大勢の方の熱気とが相まって、まるで真夏のような暑さの日でした。私たち職員もそれに負けじと皆、額に汗しながらフランクフルトを焼き、たくさんの方にご好評を頂きました。会場では地元の中学校のブラスバンド部による演奏や、ご当地ヒーロー「イセシマン」の登場、防災啓発コーナーではしご消防車の体験ができたり、イベントが盛りだくさんでした。

毎年、地元の協力企業として、ブースを出店させて頂いておりますが、このような地域の方々とふれあう機会を頂く中で、様々な立場の方々が様々な形で、地域の中でお互いにつながっているのだと改めて気付かされる瞬間を得させて頂きます。これからも、「ふれあい」と「つながり」を大切にしながら、地域に根差した施設の在り方を目指していきたいと思えます。



2人の機能訓練指導員

第1通所介護センター鈴鹿シルバーケア豊壽園

平成31年4月からにおいて個別機能訓練加算(I)及び運動器機能向上加算の算定を開始させて頂いております。簡単ではありますが機能訓練指導員を紹介させて頂きたいと思えます。(写真左)井原さんは、看護師でありながら機能訓練指導員をしており看護師目線で健康管理を続けつつ機能訓練を実施しています。

(写真右)小林さんは、理学療法士でより専門的な機能訓練を実施をしています。

お二人ともご利用者様からの信頼も厚いようです。

職種は違えど、職員全員が協力し合って、皆様に喜んで頂ける機能訓練を含めた第1通所介護センター鈴鹿シルバーケア豊壽園をこれからも活性化させていきたいです。



「癒しの空間」～Cozy Corner～ 特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園

津市高茶屋の「地域総合ケアセンター」内にあります「特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園」には、ご利用者様はもちろんのこと職員の「癒し」にもなっている空間があります。

それが、写真にありますように、こちらの「金魚」たちです。

※鯉ではございません。



名前は「だいちゃん」、「ちゅうちゃん」と言います。遡ること3年前、施設長のお孫さんが「豊野保育園」で開催された「夏祭りの金魚すくい」で「すくった金

魚」であるとのこと。以降は、施設長が自宅で大切に育ててこられたのですが、あまりの成長に自宅で飼うことができなくなり、今回事業所の方へ寄付していただきました。ご利用者様の皆さまも「見ただけで癒されるわあ。」「本当に元気で仲の良い2匹やね。私も元気もらえるわ。」と大好評です。

そして、「だいちゃん」、「ちゅうちゃん」がひときわ元気に動き回る瞬間があります。それは施設長が水槽を覗き込み、「だいちゃん!」、「ちゅうちゃん!」と声を掛

けた時です。「金魚」は人の「顔」と「声」を覚えることができるようで、水槽から今にも飛び出そうなほど元気に動き回ります。ちなみに、その大きさですが「だいちゃん」、「ちゅうちゃん」は今現在、約20cmです。

ちなみに、ギネス・ワールド・レコーズによると、世界最長の金魚は2003年にオランダで確認された金魚で「47.4cm」とのことです。目指せギネス記録! そして、ぜひ一度皆さんも「特別養護老人ホーム」までお越しください。



デイサービスで充実した1日に! 津第2通所介護センターシルバーケア豊壽園

令和という新たな時代を迎え、津第2通所介護センターもリニューアルオープン致しました。『静と動』をキーワードにご利用者の皆さまが、充実した1日を過ごしていただけるよう豊富な経験を持ったスタッフが支援させていただきます。

既存の外部インストラクターによる運動療法プログラムやレクリエーションも刷新し、明るく開放的な空間でのシニア

ヨガ、呼吸法を取り入れたゆったり太極拳、セラバンド体操等のプログラムの導入をすると共に、外部講師による絵手紙教室等も新たに取り入れました。

また、介護福祉士でありシニアヨガインストラクター監修による運動メニューや身体機能の維持向上を目指す取り組みなど、皆様と共にいつまでも健康に過ごせるよう寄り添う支援をさせていただきます。

きます。雑誌コーナーの見直しも行い、健康に関する書籍も充実し、ご利用者様からご支持いただいております。今後はコーヒーマイスターによるコーヒーの提供なども予定しております。皆様の思い出に残る素敵な1日を過ごして頂けるよう職員一同邁進したいと考えております。



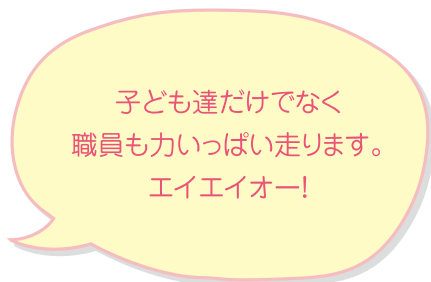
ふれあい運動会開催!!

令和元年
5月10日(金)



令和元年5月10日(金) 青空の下、豊野保育園・はなこま保育園・第二はなこま保育園・嬉野保育園・つまちなか保育園・しまの杜保育園・第二しまの杜保育園・いせの杜保育園、学校法人洗心學舎しまの杜神明幼稚園の5歳児が一同に集まり、保育事業部毎年恒例の『ふれあい運動会』を楽しみました。いつもとは違う仲間と触れ合い、リレーや障害物競争、ダンスを力いっぱい頑張りました!





がんばった後のお弁当タイム♪



☆1st Anniversary☆

近鉄久居駅に隣接する、ポルタひさい3階にあります、はり灸治療院リラステーション。早いもので、令和元年5月22日に1周年を迎えることができました。もともとは、地域総合ケアセンターシルバーケア豊壽園の敷地内にありました「高茶屋鍼灸院」でしたが、昨年春に事業拡大し、ポルタひさいにリニューアルオープンいたしました。地域の方々に愛される治療院を目指し、日々奮闘しております。この1年間だけでも、たくさんの方にご来院いただき、たくさんのお会いがありました。ご来院いただいている患者さまに、感謝感謝の毎日を送らせていただいております。5月22当日は、1周年記念祭を開催し、既存の患者さまを中心にたくさんの方にご来院いただき、にぎやかな1日となりました。

当院では、マッサージ・鍼灸治療を行っております。肩こり・腰痛・頭痛をはじめとする、身体の痛みや不調を取り除くことはもちろん、顎関節症や冷え性、耳鳴り、頸椎捻挫後遺症など、多岐にわたる体の悩みを解決へと導きます。美容はりも対応しております。保険適用外の治療につきましては、津市在住の70歳以上を対象とした「津市高齢者はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業」を活用していただくことも可能ですし、当法人職員に対しては福利厚生もごございます。



はり灸治療院リラステーション

また、当法人のブログにて「〇〇に効果のあるツボ」をご紹介したりと、気になる健康にまつわるトピックを、毎週のブログ発信をさせていただいております。ぜひ、こちらもお覧いただき、日々の健康のお手伝いが出来れば幸いです。

2年目に突入いたしましたリラステーションをこれからもよろしくお願いいたします。みなさまのご来院を心よりお待ちしております。



色々な場面のTSUCHIYAMA COFFEE 土山珈琲 in 甲賀シルバーケア豊壽園

滋賀県甲賀市にあります甲賀シルバーケア豊壽園と併設しています土山珈琲も二年目を迎え、地域情報誌に掲載されたり、ケーブルテレビあいコムこうかの取材を受けたりでお客さんも沢山お越し頂けるようになりました。福祉や介護の相談に対応出来るように介護支援専門員や介護福祉士をはじめとしたスタッフがいます。交流スペースとしても民生委員さんの研修、体操教室の勉強会の場として使用頂いており、建物内の通所介護センター、短期入所生活介護センター、特別養護老人ホームのご利用

者様にもご利用頂いています。ある時はご利用者様への面会に、囲碁の対局をしたりする場面もみられます。施設に併設している喫茶店、またコーヒーマイスターが注文を聞いてから豆を挽きハンドドリップで一杯ずつ淹れて飲める珈琲店、そして工房楽々あやまのパンズで製造したハンバーガー、きらめき工房で作ったパウンドケーキ、クッキーもご堪能頂けます。夏場のかき氷をはじめ、これからも新しいメニューを開拓し地域の

方々に喜んで頂ける様に頑張っていきます。是非、土山珈琲にいらしてくださいね。



いが放課後児童クラブ スタート

平成31年4月より伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園内で伊賀市初となる民設民営の学童保育がスタートしました。平常時9名、休校時は15名の児童たちが利用しています。

平常時は市内の上野東小学校、上野西小学校、神戸小学校へ専用バスで

児童のお迎えに行っており、その後18時まで、延長保育は19時までで保護者の方が迎えにみえるまで宿題をしたり、施設内でお友達と本を読んだり、遊具で遊んだり、時には季節柄のイベントも行っています。

普段は介護の業務をしている職員も

いが放課後児童クラブ

声を掛けられ子ども達の遊び相手になる事もあります。

子ども達の楽しそうな声が聞こえる当施設へ、皆様のお越しをお待ちしております。



今輝いている あなたにクリック

鈴鹿シルバーケア豊壽園
井原まどかさん



写真：左から井原さん、インタビュー担当 黒田

黒田 お忙しい中ありがとうございます。早速、井原さんに質問ですが「洗心福祉会」に入社されて何年目ですか。

井原 8月が来ると3年になります。態度は10年クラスですが…

黒田 確かに(笑) いやいやそんなことないですよ。いつも笑顔で誰に対しても接して見える姿勢はすばらしいと思います。入社しようと思ったきっかけは…

井原 黒田施設長には本当のことをお伝えしたので嘘が言えません。求職中のある日、施設を見学しに行く途中

で道に迷いました。その時、偶然に発見したのが鈴鹿シルバーケア豊壽園です。(見学に行った施設はさておき)法人のHPを拝見すると、洗心福祉会からのメッセージ「想像する力」が目に残りました。3歩先…いや、しくても良い心配まで想像する私です。この余分な想像力を活かしたいと思い、入社を決めました。

黒田 道に迷っていただき、ありがとうございます。(笑) 想像力豊かな人って、新しいことを創造しそこから挑戦に繋がっていきます。とても良い視点を持っていますね。デイサービスで働くにあたって、他職種連携について熱い思いを面接時に言われていたと風のうわさで聞きましたが、その思いを是非お聞かせください。

井原 面接してくださったある面接官の方が、「前のめりに質問に答えていた」と私の情報を流出しているんですよ…熱い思いと言うのは、「介護と看護の共存」です。ある特養の看護師に「介護の仕事は手伝われない。私達は看護をするように。」とされたことがあります。介護士と看護師は交わることができない関係性と教えられました。看護とは、診療の補助と療養上の世話(食事・排泄・入浴介助など日常生活の援助)を意味します。私が高齢者施設に携わるようになり、6年が経ちました。経験してきた時の中で、介護は介護士が、看護は看護師が…そうではなく互いの専門職が歩み寄れる現場にしたいと思っています。デイサービスに来ていただくご利用者は病人ではありません。でも、看護師である私はデイサービスにいます。健康面を管理しつつ、日常生活の援

助を行うためにいます(私個人の思いです)。難しいこともたくさんあるかと思いますが、離れた関係ではなく、相談し合えるデイスサービスになるために鈴鹿はまだ発展中です。

黒田 思いが熱いですね。介護員さんがこの思いを知ったらとてもうれしい気持ちになると思いますよ。4月から第1通所介護センター鈴鹿シルバーケア豊壽園の機能訓練指導員としても働いてみえますが、ご利用者様の反応はいかがですか。

井原 4月から理学療法士の小林さんが加わり、看護の知識しかない私には救世主な存在となりました。ご利用者様の反応も4月初めに比べると積極性が増しているように感じます。以前は訓練に誘っても全く参加されなかったご利用者様が、「もう、そんなんせんでもいいわ」と言いながらも訓練に参加してくださる姿を見ると嬉しくなります。スタートしたばかりの機能訓練ですが、「座っておしゃべり」だけでなく、動くことが楽しいと感じていただけるよう頑張っていきます。

黒田 そうですね。機能訓練をすることで、笑顔が絶えない事業所にしていきましょう。最後にメッセージをお願いします。

井原 正規職員の意気込みとして、4月の洗心に「小さなことも見逃さない」と書きました。「も」がポイント。大きな変化は気付いて当然です。身体面だけでなく、気分や雰囲気など些細な変化もなるべく発見できるように…色々なことが把握できるよう洞察力を高めていきたいです。これからよろしくお願いします。

黒田 ご立派!

『I KNOW MYSELF SINCE 1978』

はじめに

今回はこの4月よりいが「放課後児童クラブ」が始まった伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園の広報委員、湯浅と岸田が、0歳～5歳児の保育園として出発したつまちなか保育園と、併設されているつまちなか地域総合相談センター、そして民間移管をしてスタートしたいせの杜保育園を取材してきました。

『I KNOW MYSELF SINCE 1978』ですが、8市にまたがって事業運営をしている私たちが、自分たちで自分たちのこと（事業所）をもっと知ろう！ということで広報委員が各事業所をレポートしていきます！



1 つまちなか保育園に到着。
入口はピンク色基調で暖かみのある雰囲気です。



2 入口には津まつりの山車にも乗るトトロがお出迎え。



3 エントランスには当日の給食のサンプルがあります。保護者の方も安心できますね。



6 津から伊勢に向かう途中、伊勢名物のへんぱ餅を頂きました。甘くて伊勢の歴史を感じられるお味でした。



5 続いて併設のつまちなか地域総合相談センターへ。ここでは福祉に関わる相談が出来るほか、法人の紹介や福祉用具の販売もしています。



4 建物の奥には園庭。この日は園児達がお絵かきをしていました。



7 いせの杜保育園に到着。



8 開園お祝い会が開かれた遊戯室。市立時代からの思い出がたくさん詰まっています。



9 各教室には保育士さん手作りの飾り付けがしてあります。



10 最後に取材を受け入れてくださり、施設の案内をしてくださった山本園長、西村リーダー、広報委員の田畑先生、お忙しいところ貴重な時間をありがとうございました。



まとめ

つまちなか保育園、つまちなか地域総合相談センターは津市中心部のビルの中にあり便利で、保育、介護などあらゆるニーズに応えられ魅力ある施設と感じました。保育園では子ども達が園庭や保育室で絵本を読んだり保育士と遊んでいる所を見ると、心がいっぱい楽しく感じました。

いせの杜保育園は法人運営としては数ヶ月ですが、地域との関係を大事にしながら子ども達の思い出に残るような保育園になっていくのではないかと感じました。普段介護に従事している中で保育の現場を見られた事がとても新鮮で新たな発見が出来る機会となりました。

社会福祉法人洗心福祉会の平成31年3月理事会が、3月20日（水）洗心福祉会本町総合事務所4階会議室にて開催されました。理事会では理事5名、監事2名が出席し、社会福祉法人洗心福祉管理規程の一部を改正する規程等の議案案件が14件、報告案件3件について厳正に審査され、それぞれ原案どおり可決されました。この概要については、社会福祉法人洗心福祉会本町総合事務所3階ロビー掲示板に掲示を、またその内容については膨大なため、同事務所総務課にて閲覧が出来ますので、担当職員までお申出下さい。

社会福祉法人 洗心福祉会からの お知らせ

社会福祉法人 洗心福祉会 法人理念

1. 当法人は、公器として地域社会に貢献する。
2. 当法人は、事業を通じ安心と健康をモットーに、夢と希望を創造する。
3. 当法人は、未来発展を目指し、人々の生活と社会の変化に常に誠意を持って前向きに取り組む。